



環境マネジメント レポート

あなぶきエンタープライズ 公民連携（PPP）事業部
活動期間 2023年4月～2024年3月



環境経営方針

穴吹エンタープライズ株式会社は、地域社会に生かされ生きる企業を目指し、全ての事業活動において環境負荷の削減に努め、持続可能な低炭素社会及び循環型社会の実現に向けて、社会的責任を果たします。

1. お客様に満足していただける、安全で快適な環境を提供します。

お客様にご利用いただく施設環境の向上に努め、環境負荷に配慮した商品とサービスの提供を推進します。

2. 廃棄物の適正処理と削減に取り組めます。

(1) 3Rを推進し、廃棄物の削減を目指します。

※ 3R (Reduce:発生抑制 Reuse:再使用 Recycle:再資源化)

(2) 食品リサイクル率の向上・生ごみ廃棄物の発生抑制を推進します。

3. SDGsの理念を尊重し事業活動と社会貢献活動を通じて、その目標達成に貢献します。

4. 法令を遵守します。

環境に関する法規制等を遵守し、環境保全に努めます。

5. 啓発活動の推進

全スタッフへ環境に関する教育を行い、社会の環境意識の向上を図ります。

ISO14001 適用範囲

1. 適用範囲（事業所名）

穴吹エンタープライズ株式会社 公民連携（PPP）事業部

2. 所在地

香川県高松市古新町9番地1

3. 適用範囲で行われる事業

指定管理者事業

4. 業務内容

指定管理者制度に基づき、地方自治体より委託された公共施設の管理運営を行う

5. 適用範囲（2023年3月現在）

サンメッセ香川、香川県県民ホール、香川県総合運動公園、

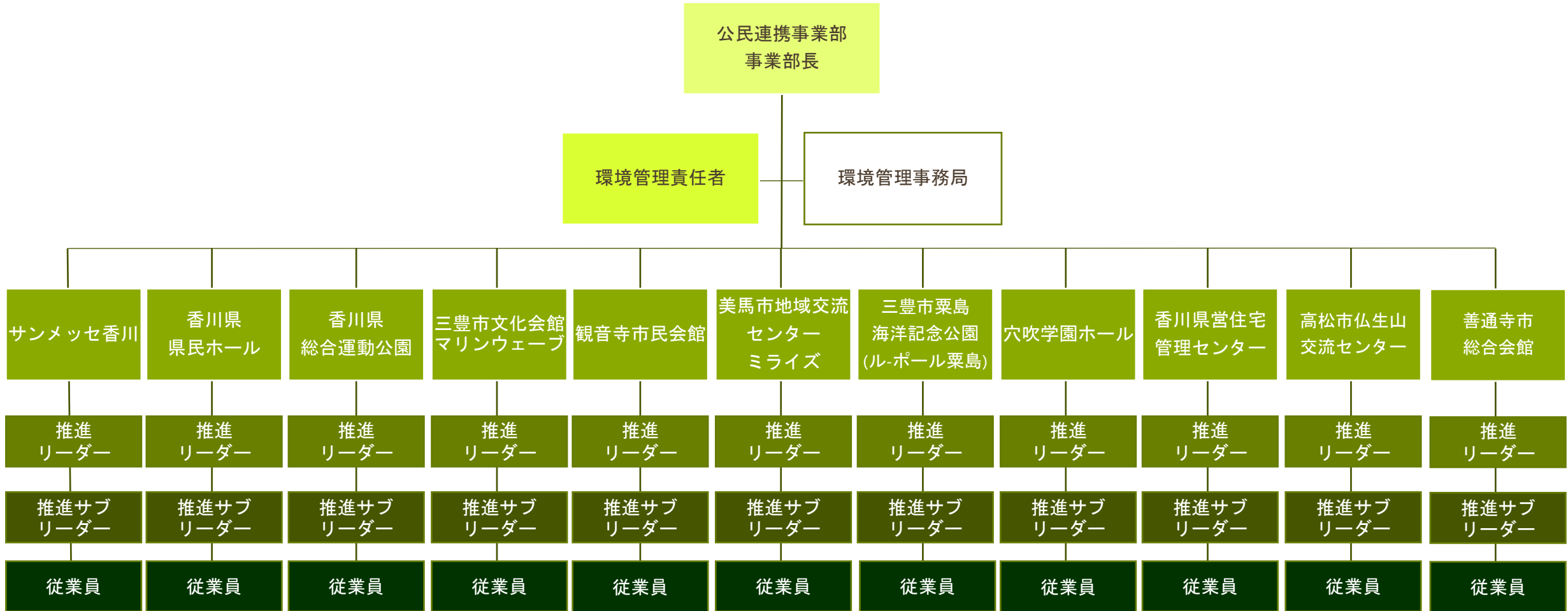
三豊市文化会館マリンウェーブ、観音寺市民会館

美馬市地域交流センターミライズ、三豊市栗島海洋記念公園（ル・ポール栗島）

穴吹学園ホール、香川県営住宅管理センター、高松市仏生山交流センター、

善通寺市総合会館

ISO14001 実施体制 (2024年3月現在)





各施設 環境活動報告



1) サンメッセ香川

開業：1994年（2005年4月から指定管理者として運営）



■施設紹介

香川インテリジェントパーク内にある、県内最大の総合コンベンション施設です。

大小2つの展示場と、様々な会議室をご用意しております。

大規模なイベント、見本市、展示会から小人数の会議・勉強会まで幅広くご利用頂いております。

■所在地

香川県高松市林町2217-1

■施設規模

敷地面積：37.426㎡

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）	
省エネルギー化推進による二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	2,223,767	356,732	○	-1,867,035

【実績値評価 要因】

2023年度の二酸化炭素排出量及び電気使用量の削減目標を達成することができた。

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・エコドライブの判定装置を一部課員の車両へ取付1週間程度エコドライブを実施し、日々の運転のエコドライブを推進。
- ・毎月のサンメッセ会議で会場準備や確認の際、不要な電気は使わないように呼びかけ。

1) サンメッセ香川

開業：1994年（2005年4月から指定管理者として運営）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- ゴミ袋の削減を達成
※前年567袋/今年522袋→前年度比 ▲45袋
- エコキャップ回収の結果
111,284個を回収し、CO2を815kg削減
※前年度比・・・回収：▲32,336個、
CO2削減：+370kg
- 「わたしのSDGs」・・・各自の目標がSDGsのどのゴールに該当するかを理解しつつ、日常生活に取り入れた活動を実施。
- 100%ペーパーレス会議を継続中。
- モノクロ印刷の推奨。
- 洗面台の吐水量を適度に調整し節水を継続中。
- かがわ里海大学「オーダー講座」に参加。
- ゴミ拾いアプリ「ピリカ」の利用を日々呼びかけ、楽しみながらエコ活動を実施。
- 毎月16日がエコの日となっており、周辺のゴミ拾い&ピリカ投稿を1～2名で実施。

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■ スタッフへの啓蒙活動

- ・電気、水道、ガスの使用量を毎月確認して、省エネ活動の振り返りを実施。
- ・ピリカのインストールと活動を行うように周知。
- ・コミュニケーションカードゲーム「SATO-UMI・1000」を用い、環境に対する理解と関心を深めた。

■ お客様への啓蒙活動

- ・エコキャップ回収の呼びかけを実施。
- ・「クールビズ・ウォームビズ」の呼びかけを実施。



アプリ SNS「ピリカ」

1) サンメッセ香川

開業：1994年（2005年4月から指定管理者として運営）



③SDGsの取組

2 飢餓を
ゼロに



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



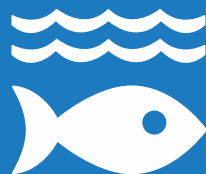
12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



○取組目標

①「わたしのSDGs」活動を推進。

SDGs 具体的な取組み結果

昨年度の各課員の活動を参考に目標項目を各自追加し、引き続き取組みを推進する。

<私のSDGs▶>

1) サンメッセ香川

開業：1994年（2005年4月から指定管理者として運営）



③SDGsの取組



○取組目標

- ① 社外の環境活動への参加
- ② ごみ拾いSNS「ピリカ」の会員登録及び活動参加

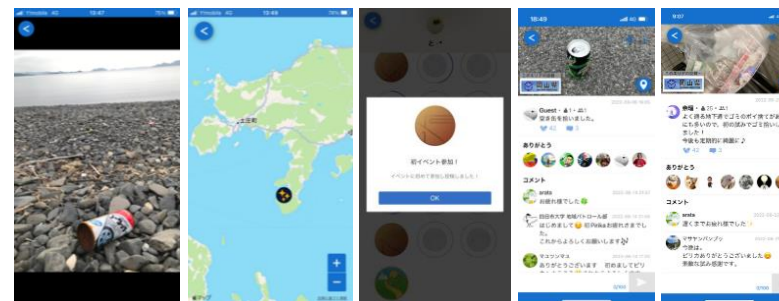
SDGs 具体的な取組み結果

① かがわ里海大学「オーダー講座」に参加。かがわの里海学習ツール「SATO-UMI・1000」を活用した意見交換を実施。



県内一斉海ごみクリーン作戦「さぬ☆キラ」

② 2023年9月に会議で案内を行い、一人ずつ参加を案内。2023年10月に活動報告を共有。



アプリ SNS「ピリカ」

1) サンメッセ香川

開業：1994年（2005年4月から指定管理者として運営）



④ 次年度の取組目標

次年度の取組について



■ 定量的な取組

- ① 電気使用量の削減（Co2削減）

■ 定性的な取組（SDGs目標）

- ⑭「海の豊かさを守ろう」
- ⑰「パートナーシップで目標を達成しよう」
→社外の環境活動への参加
- ⑪「住み続けられるまちづくりを」
→ごみ拾いSNS「ピリカ」会員登録及び1回以上の参加
- ④「質の高い教育をみんなに」
→毎月の会議の際に、他社や各団体のSDGs活動の共有
- ① 飢餓をゼロに
- ⑦ エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
- ⑫ つくる責任、つかう責任
- ⑬ 気候変動に具体的な対策を
- ⑭ 海の豊かさを守ろう
- ⑮ 陸の豊かさも守ろう
→「わたしのSDGs」活動の推進

2) 香川県県民ホール

開業：1988年（2006年4月から指定管理者として運営）



■ 施設紹介

香川県県民ホールは、大ホール2001席、小ホール807席を中心とした香川県最大級の本格的な芸術文化ホールです。

国内外の優れた舞台芸術の公演をはじめ、県民の創作活動の発表、練習や全国規模の学会・大会、各種会議等に幅広く利用されています。

■ 所在地

香川県高松市玉藻町9番10号

■ 施設規模

敷地面積：11,240㎡

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）	
省エネルギー化推進による二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	7,693,376	1,629,057	○	-6,064,319

【実績値評価 要因】

2023年度の二酸化炭素排出量及び電気使用量の削減目標を達成することができた。
蓄熱システムの設備を修繕し、夜間電力を積極的に活用。

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・施設の利用終了後には速やかに点検に行き、照明および空調の電源をすぐに切り節電。
- ・その日の天候・気温などに応じて不要な照明・空調を省き、節電の実施。
- ・スタッフが日々館内巡回をし、トイレの蛇口の締め忘れや不要部分の空調の電源をチェック。
- ・事務所内にて毎年ウォームビズ、クールビズを実施。
- ・年末年始コンセントオフ運動”を実施し、年末年始の電気使用量を削減。

2) 香川県県民ホール

開業：1988年（2006年4月から指定管理者として運営）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- スタッフ全員参加の環境についてのミーティングを実践。
- 環境に関する意識を持ってもらうために年間環境目標を各自2つずつ設定し、全員が見える場所に掲示。
- 前年度に引き続き、マイバック・マイボトルの持参促進活動を実施。



年間活動目標



マイバッグ・マイボトル持参

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■ スタッフへの啓蒙活動

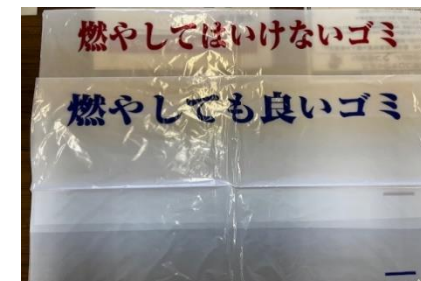
- ・毎月、休館日に行っている全体ミーティングで外部研修で得た情報の共有や環境に関するクイズ等を実施し、知識を深めた。
- ・不要な照明の消灯確認を呼びかけ。
- ・環境新聞を回覧し、環境への関心を深めた。
- ・年間の電気使用量をスタッフ全員が見える場所に掲示

■ お客様への啓蒙活動

- ・施設内のトイレに節電・節水・紙の節約を呼びかける掲示。
- ・ゴミを回収する場合は、ゴミ袋（回収費用込）を購入いただき、分別の徹底を依頼。
- ・会場利用者との打合せ時に照明・空調・エスカレーターを稼働させる時間を確認し、最低限の稼働とする。



注意喚起表示



分部用ゴミ袋

2) 香川県県民ホール

開業：1988年（2006年4月から指定管理者として運営）



③SDGsの取組



○取組目標

・毎月、休館日に県民ホール周辺の清掃活動を実施。



○取組目標

香川県と連携し、かがわ里海大学オーダー講座の実施。

SDG s 具体的な取組み結果

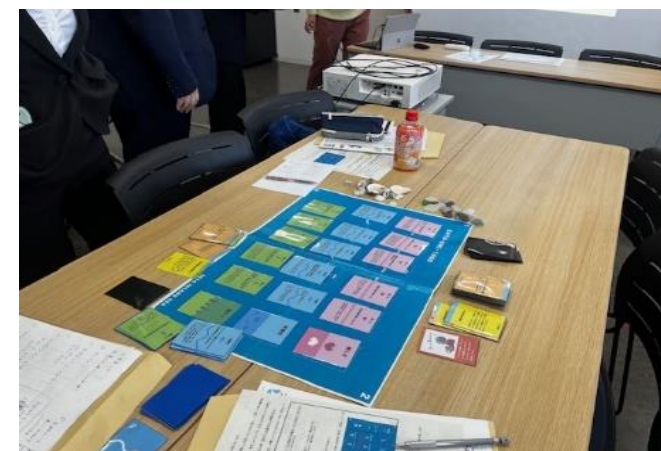
休館日のホール周辺清掃活動を継続して実施。



清掃活動▶

SDG s 具体的な取組み結果

かがわの里海学習ツール「SATO-UMI・1000」カードゲームを活用した研修の実施。



「SATO-UMI・1000」▶

2) 香川県県民ホール

開業：1988年（2006年4月から指定管理者として運営）



③SDGsの取組



○取組目標

①森林保全及び海洋保全活動の推進

SDGs 具体的な取組み結果

- ①目標へ向け以下の取り組みを実施、引き続き継続して行う。
- ・全体ミーティング時の敷地周辺清掃
 - ・周辺海岸の海ごみ回収運動
 - ・ミーティングにて、森林保全活動と海洋保全活動の関連性をスタッフへ共有
 - ・レストランでは、地元の間伐材を使用した割り箸への切り替えや、ストローを紙などの環境配慮製品へ切り替え
 - ・3010運動（残さず食べて食品ロスをなくす）の推奨

2) 香川県県民ホール

開業：1988年（2006年4月から指定管理者として運営）



④次年度の取組目標

次年度の取組について

3 すべての人に
健康と福祉を



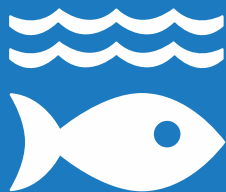
11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



■ 定量的な取組

①電気使用量の削減（Co2削減）

■ 定性的な取組（SDGs 目標）

⑪住み続けられるまちづくりを

⑫つかう責任、つくる責任

⑭海の豊かさを守ろう

⑮陸の豊かさも守ろう

→割り箸やストローの環境配慮製品への切り替えや3010運動（残さず食べて食品ロスをなくす）の推奨。月1回の県民ホールスタッフ全体での環境活動を継続。

各自の環境目標をブラッシュアップして活動を継続。

館内の設備や消耗品になるべく環境に配慮したものの導入する。

3) 香川県総合運動公園

開業：1982年（2013年4月からいくしまスポーツチャレンジ共同体の代表企業）



■施設紹介

22,000席を誇る香川県最大の県営野球場を中心に、サッカー・ラグビー場、テニスコート、相撲場、多目的広場等を備えた総合運動公園です。

ウェディングや犬の運動会、スイーツマラソンなどスポーツ競技以外の取組も実施しています。

■所在地

香川県高松市生島町614

■施設規模

敷地面積：30.9ha

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）	
省エネルギー化推進による二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	622,132	190,014	○	-432,118

【実績値評価 要因】

- ・2022年度の実績値と比較し、CO2排出量を削減できた。

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・緑のカーテンを実施し、電力量削減。
- ・園内巡回時に軽自動車の使用を控え、自転車での巡回を実施。



■緑のカーテン

3) 香川県総合運動公園

開業：1982年（2013年4月からいくしまスポーツチャレンジ共同体の代表企業）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- 電気使用料の削減
2022年度：336,984kWh 2023年度：359,196kWh
達成率：93.8%
- 総排水量の削減
2022年度：14,717m³ 2023年度：13,427m³
達成率：96%
- 県営及び県営第2サッカー・ラグビー場、園内植栽の散水に中水・井戸水を使用、園内のトイレに中水を使用。



井戸水での植栽管理

スタッフ・お客様への啓蒙活動

- スタッフへの啓蒙活動
 - ・毎月施設協力会者含む月例会議や日々の朝礼等において、施設全体の環境活動に関する意識向上。
 - ・香川県総合運動公園周辺の清掃活動を実施。
- お客様への啓蒙活動
 - ・クールビズ、ウォームビズを呼び掛け。
 - ・施設内のトイレに節電・節水を呼び掛ける掲示
 - ・楽しみながら環境に理解を深めるクイズラリーの実施。



クイズラリー

3) 香川県総合運動公園

開業：1982年（2013年4月からいくしまスポーツチャレンジ共同体の代表企業）



③SDGsの取組

11 住み続けられるまちづくりを 	14 海の豊かさを守ろう 	15 陸の豊かさを守ろう
-----------------------------	-------------------------	-------------------------

○取組目標

- ① 廃材・不使用備品を有効活用する。
- ② 環境配慮型の維持管理による園内自然環境保全

SDGs 具体的な取組み結果

① 植栽維持管理業務に伴う剪定で発生した枝葉を粉砕処理し、チップ化して植え込みに敷均。また、園内各施設毎に古紙回収を実施。

② 殺菌剤の散布をなくし、環境に配慮した土壌処理剤及び微生物資材を使用し、土壌健全化の促進に取り組む。



剪定枝チップ化

3) 香川県総合運動公園

開業：1982年（2013年4月からいくしまスポーツチャレンジ共同体の代表企業）



③SDGsの取組

11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう



○取組目標

① 下笠居コミュニティセンター主催の「クリーン作戦」に参加。

SDGs 具体的な取組み結果

① 11月10日の地域の清掃活動に併せ、スタッフ17人公演周辺の清掃活動を実施。

② 5月18日の地域の清掃活動に併せ、スタッフ17人公演周辺の清掃活動を実施。



下笠居コミュニティセンター主催「クリーン作戦」

3) 香川県総合運動公園

開業：1982年（2013年4月からいくしまスポーツチャレンジ共同体の代表企業）



④ 次年度の取組目標

次年度の取組について



■ 定量的な取組

- ① 電気使用量の削減（Co2削減）

■ 定性的な取組（SDGs 目標）

④ 質の高い教育をみんなに

→参加型ラベル樹木名を設置し、クイズラリーを実施する。

⑪ 住み続けられるまちづくりを

→古紙回収

→再生チップを使用した腐葉土を香川県総合運動公園内の花壇や植栽、緑のカーテンで使用。

⑰ パートナーシップで目標を達成しよう

→下笠居コミュニティセンターが主催する「クリーン作戦」に参加する。

⑭ 海の豊かさを守ろう

⑮ 陸の豊かさを守ろう

→サッカー・ラグビー場の低農薬の維持管理の実施

4) 三豊市文化会館マリンウェーブ

開業：1982年（2013年12月からNPO法人三豊市地域文化スポーツクラブの構成企業として参画）



■ 施設紹介

数々の感動的な公演の舞台となってきた770席のマーガレットホールをはじめ、会議室や調理室など多目的にご利用いただける各種スペースを完備しております。

カルチャー教室なども実施し、幅広い世代に利用される施設です。

■ 所在地

香川県三豊市詫間町詫間1338-127

■ 施設規模

敷地面積：10,219.62㎡（駐車場含む）

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）	
省エネルギー化推進による二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	246,454	167,014	○	-79,440

【実績値評価 要因】

- ・2023年度の二酸化炭素排出量及び電気使用量の削減目標を達成することができた。

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・電気使用量のデマンド管理
- ・事務所前にグリーンカーテンを設置、室内温度の上昇を抑制。
- ・毎月の月例会議において電気使用量の認識を行い、日々の節制に繋げる。
- ・ホールご利用のお客様と相談しながら、空調の有無を判断して無駄な使用を抑制。



4) 三豊市文化会館マリンウェーブ

開業：1982年（2013年12月からNPO法人三豊市地域文化スポーツクラブの構成企業として参画）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- エコキャップ回収の継続。
- 毎月の月例MT内にて印刷枚数実績を周知し、特にカラーコピーに関し枚数低減。
- 地域住民や企業、小中学校の方々と一緒に、主要道路の清掃活動を実施。



地域での清掃活動

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■スタッフへの啓蒙活動

- ・里海大学オーダー講座に参加。他課員へ情報共有。
- ・地域の方々との清掃活動などへ積極的に参加。
- ・毎月の月例MTにてISO14001学習の時間を設け、各スタッフへの意識付けの強化。

■お客様への啓蒙活動

- ・施設利用者へエアコン設定温度のお願い実施。
- ・施設入口に節水協力の幟を設置。
- ・エコキャップ回収の呼びかけ。



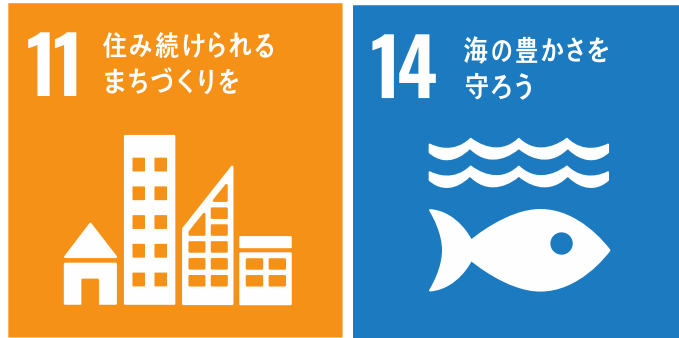
里海大学オーダー講座

4) 三豊市文化会館マリンウェーブ

開業：1982年（2013年12月からNPO法人三豊市地域文化スポーツクラブの構成企業として参画）



③SDGsの取組



○取組目標

- ①館外の清掃を、課員で取り組む。
- ②事務所前にグリーンカーテンを設置し、室内温度上昇を抑える。

SDGs 具体的な取組み結果

①商工会の方々による清掃活動に参加。周辺の各企業や市役所関連の方々も参加しており、地域人びとと意識を共有できた。



地元商工会との清掃活動

②バタフライピーを育てることにした。青色の花が咲き、花を乾燥させ、ミーティング時みんなで試飲した。植え付けが遅くカーテンにはならなかったため、種を取り来年は早めに植える予定。



バタフライピーの栽培

4) 三豊市文化会館マリンウェーブ

開業：1982年（2013年12月からNPO法人三豊市地域文化スポーツクラブの構成企業として参画）



④ 次年度の取組目標

次年度の取組について



■ 定量的な取組

- ① 電気使用量の削減（Co2削減）
- ② エコキャップ回収活動
- ③ 事務用品のグリーン購入促進

■ 定性的な取組（SDGs 目標）

- ④ 質の高い教育をみんなに
- ⑭ 海の豊かさを守ろう

→環境保全やSDGsを考えるきっかけとなるイベントや児童クラブの活動を実施

- ⑪ 住み続けられるまちづくりを
- ⑰ パートナーシップで目標を達成しよう
- ⑮ 陸の豊かさも守ろう

→まちづくり推進隊の活動に参加、館外清掃等への積極参加を推進。

5) 観音寺市民会館

開業：1982年（2017年4月からあなぶき・四国舞台グループの代表企業）



■ 施設紹介

音を観るまち“文化芸術クリエイションホールをめざして”を基本理念に生まれ変わりました。

西讃地区最大の収容人員1,200席を誇る大ホールを中心に音楽に適した334席の小ホール、展示会など様々な利用できる多目的ホール等を完備しております。

■ 所在地

香川県観音寺市観音寺町甲1186番地2

■ 施設規模

敷地面積：19,369.33㎡（公共駐車場、計画前面道路除）

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）	
省エネルギー化推進による 二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	515,151	551,044	○	35,893

【実績値評価 要因】

- ・稼働率が前年比10%上昇したが、省エネ意識の向上による行動改変によりCO2排出量と電気使用量削減目標を達成。

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・空調の効率化のため、工場扇を各所に設置。
- ・電気使用料のデマンド管理。
- ・トイレのジェットタオルの風量を調整、夏季にヒーターを切る。



ジェットタオル

5) 観音寺市民会館

開業：1982年（2017年4月からあなぶき・四国舞台グループの代表企業）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- 2023年度のホール稼働率は38.0%、会議室稼働率は49.7%で、会議室の稼働率が前年比10%上昇したが、CO2排出量と電気使用量削減目標をともに達成。
- 不用品・リサイクル品等の整理を実施。
- レンタサイクル案内促進（POPなども作成掲示）ヘルメットの無料貸し出しも開始。

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■ スタッフへの啓蒙活動

- ・施設利用後事務所にて各施設利用がない箇所で電気消灯チェック。
- ・全体の電気使用料はデマンド抑制。去年の最大値を基準に設定。
- ・館内ミーティングにて課員の意識向上のためSDG s や省エネなどの勉強会を実施。

■ お客様への啓蒙活動

- ・お客様のゴミ分別がスムーズに行えるよう「分別表」を作成、ゴミ袋と一緒に配布。
- ・クレービズ、ウォームビズポスター掲示案内



ゴミの「分別表」▶

5) 観音寺市民会館

開業：1982年（2017年4月からあなぶき・四国舞台グループの代表企業）



③SDGsの取組



○取組目標

- ① 会館周辺の清掃活動
- ② 地域と連携した古紙回収活動

SDGs 具体的な取組み結果

① 観音寺市民会館クリーン隊2023の活動として、会館周辺の清掃活動を実施。



② 西讃ろうあ協会様の古紙リサイクル回収事業に協力。不要チラシや段ボール、古紙を捨てずに纏めて提供。

観音寺市民会館クリーン隊2023の活動

5) 観音寺市民会館

開業：1982年（2017年4月からあなぶき・四国舞台グループの代表企業）



④ 次年度の取組目標

次年度の取組について

4 質の高い教育を みんなに 	14 海の豊かさを 守ろう 	
11 住み続けられる まちづくりを 	17 パートナーシップで 目標を達成しよう 	15 陸の豊かさも 守ろう

■ 定量的な取組

- ①電気使用量の削減（Co2削減）
- ②事務用品のグリーン購入促進

■ 定性的な取組（SDG s 目標）

- ⑪住み続けられるまちづくりを
- ⑰パートナーシップで目標を達成しよう

→観音寺を盛り上げ隊や観音寺市地域おこし協力隊員と連携し、観音寺市及び観音寺市民会館の賑わいづくりに貢献。

⑭海の豊かさを守ろう

→香川県主催「県内一斉海ごみクリーン作戦 さぬ☆キラ」清掃活動への参加。

⑮陸の豊かさも守ろう

→観音寺市民会館クリーン隊2024を発足。今年は清掃範囲を会館周辺とし、清掃活動を行い地域住民との交流を図る。

6) 美馬市地域交流センター ミライズ

開業：2018年（2018年4月からあなぶき・TRCグループの代表企業）



■ 施設紹介

吹き抜け空間を活用した501席のホールや市立図書館、小規模保育所や市民サービスセンターなどを併設しております。

人が集い交流する拠点としての複合施設です。

■ 所在地

徳島県美馬市脇町大字猪尻字西分116-1

■ 施設規模

延べ床面積：23,256㎡（駐車場合む）

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）	
省エネルギー化推進による二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂ /人	-	-	-	-

※電気使用量は美馬市管轄のため、CO2排出量のデータは無し

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・地域の自治体が主催する大谷川の河川敷清掃に参加
- ・オデオン座の駐車場周辺の草抜き作業を実施
- ・「はっぴいエコプラザ」の継続的な活用

6) 美馬市地域交流センター ミライズ

開業：2018年（2018年4月からあなぶき・TRCグループの代表企業）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- エコプラザの利用に伴う、プラごみ、ペットボトルごみの削減。
- クールビズ及びウォームビズの実施。
- スタッフによる継続的なエコ通勤の実施。

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■ スタッフへの啓蒙活動

- ・かがわ里海オーダー講座の研修に参加。
- ・ミライズエコ会議にて、環境活動への取り組み報告会を開催。
- ・ミライズが掲げるSDGsの取り組みに関する具体的な活動を精査。
- ・環境マネジメントマニュアルの周知。

■ お客様への啓蒙活動

- ・敷地内で回収した落葉再利用を推奨。
- ・ミライズに長期間放置されていた傘をリサイクル。
- ・利用者へのエアコン温度調節の依頼。
- ・駐車場にアイドリングストップを推進するPOPを掲示。
- ・施設利用者が自身のイベントで使用した掲示用の花を展示。

緑の活動・落葉再利用



6) 美馬市地域交流センター ミライズ

開業：2018年（2018年4月からあなぶき・TRCグループの代表企業）



③SDGsの取組

11 住み続けられるまちづくりを 	15 陸の豊かさを守ろう 	17 パートナーシップで目標を達成しよう
-----------------------------	-------------------------	---------------------------------

○取組目標
①リサイクル活動の推進。

SDGs 具体的な取組み結果

①ミライズに長期間放置されていた傘をリサイクルし、ミライズエコ傘として再利用。



ミライズエコ傘

6) 美馬市地域交流センター ミライズ

開業：2018年（2018年4月からあなぶき・TRCグループの代表企業）



④ 次年度の取組目標

次年度の取組について

4 質の高い教育を
みんなに

14 海の豊かさを
守ろう

11 住み続けられる
まちづくりを

17 パートナーシップで
目標を達成しよう

15 陸の豊かさ
も守ろう

■ 定量的な取組（Co2削減）

- ① ノーマイカーデー 1回/月

■ 定性的な取組（SDGs 目標）

④ 質の高い教育をみんなに

→ スタッフ個人個人で環境活動に取り組み、それを共有・啓発する。

⑭ 海の豊かさを守ろう

→ 海ゴミ研修などに参加する。

⑪ 住み続けられるまちづくりを

→ 施設前の河川敷の清掃活動を定期的に行う。
近隣住民への声かけも実施、地域活動として清掃を行う。

⑰ パートナーシップで目標を達成しよう

→ 美馬観光ビューローをはじめとした地域の企業・団体と協力して賑わいづくりを行う。

7) 三豊市海洋記念公園(ル・ポール栗島)



■ 施設紹介

ル・ポール栗島、キャビン、栗島少年自然の家、浮棧橋から構成されます。

その中でもル・ポール栗島は、宿泊施設やレストラン、宴会場などが集合する栗島のレジャー拠点になります。

■ 所在地

香川県三豊市詫間町栗島1418-2

■ 施設規模

延べ床面積：1471.24㎡

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)	
省エネルギー化推進による二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂ /人	62,890	48,256	○	-14,634

【実績値評価 要因】

・2023年度の二酸化炭素排出量及び電気使用量の削減目標を達成することができた。

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・ロビー内の冷房・暖房はレストラン営業開始の30分前から使用し、無駄な空調エネルギー削減。
- ・レンタカー事業としてグリーンスローモビリティを活用し、島内来訪者への利用を促進し、有害ガスの排出を抑える。



7) 三豊市海洋記念公園(ル・ポール栗島)

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- エコキャップ回収を実施。
- トイレの照明を感知式に切り替え。未使用の際には照明がオフとなり、電気使用量を削減。



トイレの感知式照明

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■ スタッフへの啓蒙活動

- ・会議の際にSDGsの勉強会を月1回実施。
- ・スタッフが利用する箸を、再生利用可能なものへ切り替え。
- ・アニエスベージャパン・タラオセアンジャパン・コールマンによる合同プロジェクトへの参加。

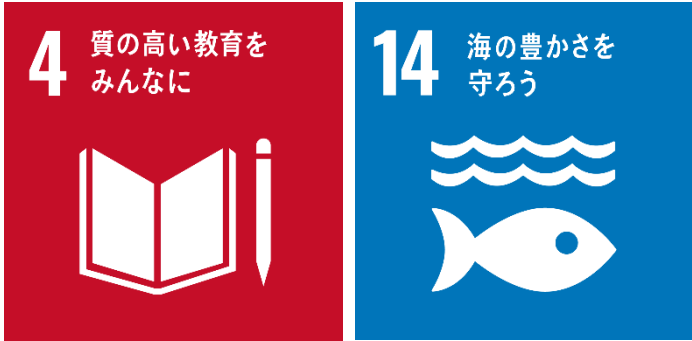
■ お客様への啓蒙活動

- ・「節電アクション」の呼び掛けを実施。
- ・宿泊客にウミホテル鑑賞を開催し、海洋ごみ問題におけるマイクロプラスチックについての啓蒙活動を推進。

7) 三豊市海洋記念公園(ル・ポール栗島)



③SDGsの取組



○取組目標

- ①「海ほたる」を通じて海洋環境保全を啓発する。
- ②海洋環境保全に関する社員教育の実施。

SDGs 具体的な取組み結果

① 海洋資源の豊かさの指標でもある「海ほたる」を通じて、施設を訪れる観光客に対して環境問題を啓蒙した。月に1回の定点による生息観察を実施し、「海ほたる」が砂地の海底に生息することから、海ごみ（主にマイクロプラスチック）による汚染を防ぐことが重要であることなどを伝えた。

海ほたる



②あなぶきエンタープライズの新入社員研修として、海洋ごみ環境学習を企画。デジタルデトックス体験も実施。

新入社員研修



7) 三豊市海洋記念公園(ル・ポール栗島)



③SDGsの取組

<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> 
--	--

○取組目標

- ①地域で実施する海・山の一斉清掃への参加。
- ②清掃活動を通して海洋環境保全に関する社員教育を実施。

SDGs 具体的な取組み結果

①月一回程度で参加。城ノ山清掃活動では、登山道の整備を行うことで木々の状態を保ち、「緑のダム」としての機能保全にも取り組んだ。



城ノ山清掃活動

②栗島に漂着するプラスチックごみを回収する海洋環境保護活動「栗島HeartProject」に参加。



栗島HeartProject2023

7) 三豊市海洋記念公園(ル・ポール栗島)



④次年度の取組目標

次年度の取組について

4 質の高い教育を
みんなに

14 海の豊かさを
守ろう

11 住み続けられる
まちづくりを

17 パートナースhipで
目標を達成しよう

15 陸の豊かさも
守ろう

■ 定量的な取組

①電気使用量の削減 (Co2削減)

■ 定性的な取組 (SDG s 目標)

④質の高い教育をみんなに

⑭海の豊かさを守ろう

→地域で実施する海・山の清掃活動への積極参加。

→栗島で毎年開催されるモモチ祭りの片付け参加

→実際に海ごみが漂着しやすい栗島での、体験型宿泊

プランを小学生の宿泊学習時に清掃活動を通して啓発。

⑰パートナーシップで目標を達成しよう

⑪住み続けられるまちづくりを

→環境を生かした海洋ごみ環境学習の合同実施

⑮陸の豊かさも守ろう

→GMSレンタカー、島内来訪者の利用促進を図る。

※GSM グリーンスローモビリティ

8) 穴吹学園ホール

2019年4月から学校法人穴吹学園より運営受託



■ 施設紹介

学校法人穴吹学園が2021年4月に開学したせとうち観光専門職短期大学校内にある511席の劇場。本格的な音響、照明設備を備えており、コンサートや発表会、講演会など様々な催しに利用できる施設です。

■ 所在地

香川県高松市屋島西町2366-1

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価		
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)
省エネルギー化推進による二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂ /人	-	-	-

※電気使用量は穴吹学園管轄のため、CO2排出量のデータは無し

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・ホール利用者の退出後速やかに空調を切るなどを徹底。
- ・照明のこまめな消灯や光量調整を実施。
- ・事前に中央監視室と打合せを行い天候など勘案しながら空調スケジュールを計画。

8) 穴吹学園ホール

2019年4月から学校法人穴吹学園より運営受託

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- ホール、会議室利用者の退出後など、速やかに消灯や空調を切るなどを徹底し、電気使用量を削減。
- 事務用品のグリーン購入促進。

スタッフ・お客様への啓蒙活動

- **スタッフへの啓蒙活動**
 - ・クールビズ・ウォームビズの推奨。
 - ・スタッフ個人個人で環境活動に取り組み、それを共有・啓蒙。
 - ・穴吹学園と協力し清掃活動及び植樹活動を実施。
- **お客様への啓蒙活動**
 - ・子どもコンサートにおいて、不要な子ども用かばんや衣服を収集し「おさがり交換会」を実施。

8) 穴吹学園ホール

2019年4月から学校法人穴吹学園より運営受託



③SDGsの取組

4 質の高い教育を
みんなに



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



○取組目標

①SDGsについての普及イベントを実施。

SDG s 具体的な取組み結果

①2024年3月30日、開催の「春の子どもコンサート」と同時開催で「おさがり交換会」を実施。
鑑賞客同士で卒園などで不要になったこども用のカバンや衣服を持ち込み、交換会を実施。
子どもと一緒に家族でecoやSDG s について考えるきっかけを提供した。



同時開催 おさがり交換会

公演終了後12:00スタート

子どもと一緒にごみを減らすことについて考えてみませんか。実は、服を作る時って大量の水やエネルギーを使うんです。まだ着られる服は地域で循環させて、家族でエコについて考えるきっかけにしませんか。



- おさがり交換会参加の仕方
洗濯済みの子供の服や使っていない肌着などを「3点以上」公演当日お持ちください。(事前持ち込みも大歓迎！)終演後の交換会にご参加いただけます。
- お持ち込みいただけるもの
・子供服(新生児140サイズまで) ・新品・未使用の下着、肌着
靴下 ・カバン、帽子 ・制服、体操着、フォーマルウェア、仮装衣装 ・水着、浴衣 ・靴、絵本(児童書OK) ・DVD ・子供用品
※ベビーカーなどの大型グッズは置き場所の関係もあるため、事前にご連絡ください
- お持ち込みいただけないもの
未洗濯のもの ・シミ・汚れ・穴あき・破れなどのあるもの、使用済みの下着 ・破損、物品が不足しているもの ・ぬいぐるみ ・大人用のもの

SDGs 子どもの服を循環させよう
あなぶきエンタープライズは「かがわ地方創生SDGs」に登録されています。今回の取り組みにおいては以下のような側面でご貢献します。
⑧つくる責任 つかう責任
まだ使うことができる衣服をおさがりとして循環することでつかう責任を果たします。
⑩平和と公正をすべての人に
育児に関わる人たちに向けて、様々な視点で責任ある仕組みを構成します。

おさがり交換会

8) 穴吹学園ホール

2019年4月から学校法人穴吹学園より運営受託



③SDGsの取組



○取組目標

- ①穴吹学園と協力し建物周辺の清掃活動を行う。
- ②スタッフ個人で環境活動に取り組み、それを共有・啓発する。

SDGs 具体的な取組み結果

穴吹学園と協力し清掃活動を実施。
新たに植樹活動も実施。



周辺清掃活動

8) 穴吹学園ホール

2019年4月から学校法人穴吹学園より運営受託



④ 次年度の取組目標

次年度の取組について



④ 質の高い教育をみんなに

→SDGs イベント情報・実施サポート。
スタッフ個人個人で環境活動に取り組み、それを共有・啓発。

⑭ 海の豊かさを守ろう

→香川県が主催する県内一斉海ごみクリーン作戦
「さめキラ」への参加。

⑪ 住み続けられるまちづくりを

⑰ パートナーシップで目標を達成しよう

→穴吹学園と協力し清掃活動及び植樹活動を実施。

9) 高松市仏生山交流センター

開業：2022年（2022年3月から指定管理者として運営）



■ 施設紹介

高松市仏生山地区に位置する「にぎわいの創出やコミュニティの交流促進の拠点」となる施設です。

イベントスペース、会議室、調理室、屋外広場をご用意しております。

新たな交流・賑わいの拠点として、市民のみなさまが自由に利用できる場所です。

■ 所在地

香川県高松市仏生山町甲218番地1

■ 施設規模

敷地面積： 3,021,19㎡

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）	
省エネルギー化推進による二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂ /人	67,920	70,855	-	2,935

【実績値評価 要因】

・2023年度の二酸化炭素排出量及び電気使用量の削減目標を達成することができた。

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・貸会議室では冷暖房の消し忘れがないよう、利用状況の表を作成し、スタッフ間で情報共有。
- ・事務所では冷暖房の設定温度を随時確認し、クールビズ・ウォームビズの設定で対応。
- ・不要な電気使用の削減。

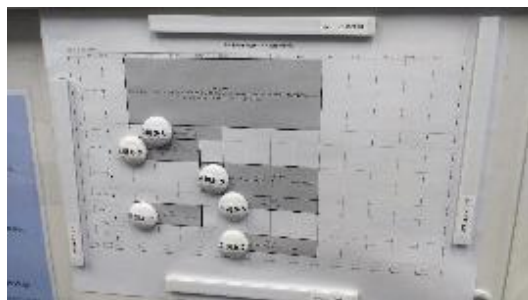
9) 高松市仏生山交流センター

開業：2022年（2022年3月から指定管理者として運営）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- 貸会議室では冷暖房の消し忘れがないよう、利用状況の表を作成し、視認性を高める。
- エコキャップ回収運動（2024年1月）開始。
- 事務用品のグリーン購入促進。



貸会議室利用状況表

スタッフ・お客様への啓蒙活動

- **スタッフへの啓蒙活動**
 - ・毎月のミーティング時に他企業のSDGs取組やエコ活動についての報告と啓蒙を行う。
 - ・マイボトル、マイ箸の利用。
 - ・毎月ミーティング時にISO14001学習時間を設け、各スタッフへの意識付けを強化。
- **お客様への啓蒙活動**
 - ・調理室・給湯室・事務所に「節水」の注意喚起掲示。
 - ・SDGsマルシェの開催。
 - ・グリーンベルト（不要となった本の回収）活動を実施。



グリーンベルト活動



節水啓蒙POP

9) 高松市仏生山交流センター

開業：2022年（2022年3月から指定管理者として運営）



③SDGsの取組



○取組目標

- ①海ごみ研修への参加
- ②スタッフ個人で環境活動に取り組み、それを共有・啓発する。地域の清掃活動への参加。

SDGs 具体的な取組み結果

①1月にかがわ里海大学のオーダー講座を受講。
受講内容をスタッフMTGで報告・周知を行なった。



かがわ里海大学のオーダー講座

②毎月第一日曜日に実施される地域の清掃活動へ参加。
また、2023年9月に開催の仏生山地域「クリーン作戦」清掃活動に参加。



仏生山駅前公園清掃活動

9) 高松市仏生山交流センター

開業：2022年（2022年3月から指定管理者として運営）



③SDGsの取組

1 貧困をなくそう 	2 飢餓をゼロに
12 つくる責任 つかう責任 	17 パートナーシップで目標を達成しよう

○取組目標

①フードドライブ活動の実施

SDG s 具体的な取組み結果

①6月、9月、12月、3月にフードドライブ活動を実施し、社会福祉協議会等を通じて食品の寄付を行なった。



フードドライブ活動

9) 高松市仏生山交流センター



④ 次年度の取組目標

次年度の取組について



④ 質の高い教育をみんなに

⑪ 住み続けられるまちづくりを

→スタッフ個人で環境活動に取り組み、それを共有・啓発する。
地域の清掃活動に参加する。
環境に配慮したカルチャー講座を実施する。

⑭ 海の豊かさを守ろう

→海ごみ研修や清掃活動への参加。

⑰ パートナーシップで目標を達成しよう

→仏生山地区のコミュニティ協議会、仏生山まちプランニングなどの
地域の団体と、イベントを開催し、地域の賑わいづくりに貢献する。

10) 香川県営住宅管理センター

2021年4月からあなぶき公営住宅コンソーシアムの構成企業



■ 施設紹介

県内420棟、6,336戸ある県営住宅で、あなぶき公営住宅コンソーシアムとしてあぶきハウジンググループの管理実績と当社の指定管理者事業のノウハウで運営しています。

■ 所在地

香川県高松市番町四丁目1番10号 県庁東館7階

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)	
省エネルギー化推進による二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂ /人	-	-	-	-

※電気使用量は香川県管轄のため、CO2排出量のデータは無し

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

香川県庁舎内に事務所があるため、CO2排出削減の活動は無し。

10) 香川県営住宅管理センター

2021年4月からあなぶき公営住宅コンソーシアムの構成企業

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- こまめな使用電気削減の周知。

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■ スタッフへの啓蒙活動

- ・マイボトル利用促進。
- ・クールビズ・ウォームビズのポスターを事務所内に掲示。
- ・節電についてミーティングでの周知。

■ お客様への啓蒙活動

- ・第一次取水制限を受け、節水のチラシを団地内に掲示。



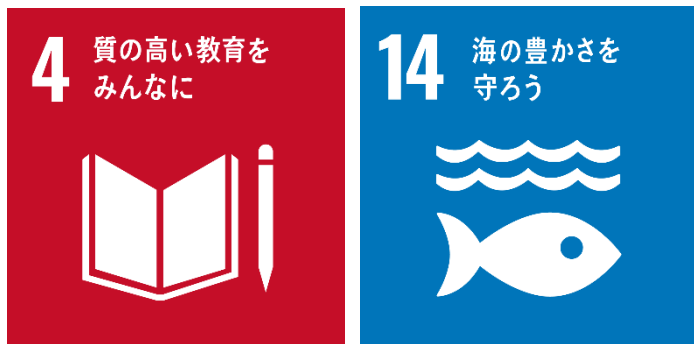
節水チラシ

10) 香川県営住宅管理センター

2021年4月からあなぶき公営住宅コンソーシアムの構成企業



③SDGsの取組



○取組目標

①海ごみ研修等への参加による社員教育の推進。

SDGs 具体的な取組み結果

①5月13日開催のかがわ里海大学の「海ごみ講座」に参加（5名）。
12月10日開催のかがわ里海大学オーダー講座のボードゲームを活用した研修に参加。



海ごみ講座



かがわ里海大学オーダー講座

10) 香川県営住宅管理センター

2021年4月からあなぶき公営住宅コンソーシアムの構成企業



③SDGsの取組



○取組目標

- ①地域の清掃活動への参加。
- ②県営住宅各自治会等と連携した環境配慮への啓蒙活動の実施。

SDG s 具体的な取組み結果

① 10月23日、香川県環境森林部環境管理課主催のクリーン活動「県内一斉海ごみクリーン作戦『さぬ☆キラ』」に参加。県営住宅周辺清掃を行なった。



さぬ☆キラ

② 県営住宅各自治会等と連携し、各団地への第一次取水制限に伴う節水依頼やごみ出しに関する注意喚起や生活騒音の注意喚起等行なった。



節水啓発チラシ

10) 香川県営住宅管理センター



④ 次年度の取組目標

次年度の取組について



④ 質の高い教育をみんなに

→かがわ里海大学講座に参加。

⑭ 海の豊かさを守ろう

→海ごみ清掃活動に参加。

⑪ 住み続けられるまちづくりを

⑰ パートナーシップで目標を達成しよう

→地域の清掃活動に参加。

→県営住宅各自治会と連携し、環境配慮への啓発活動を実施。

1 1) 善通寺市総合会館

開業：2023年（2023年1月から指定管理者として運営）



■ 施設紹介

～ ひと・まち・歴史をつなぐ 新たな学び・交流の場 ～ を基本コンセプトとし、多様な世代の人々が憩い、やすらぎ、楽しみを体感できるよう、さらには、様々な学びや交流を通じて新たな価値を生み出すような「学びと交流」の施設を目指します。

■ 所在地

香川県善通寺市文京町二丁目1-4

■ 施設規模

敷地面積： 10,848.52㎡

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）	
省エネルギー化推進による二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂ /人	-	153,918	-	-

【実績値評価 要因】

- ・2023年度の二酸化炭素排出量及び電気使用量の削減目標を達成することができた。
- ※2023年1月から管理運営開始のため、目標値及び実績値比較評価はなし

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・貸会議室等は、終了後確認の際に電気・冷暖房の切り忘れチェック、また、巡回時にもチェック表に基づいて確認を実施。
- ・事務用品のグリーン購入促進。

1 1) 善通寺市総合会館

開業：2023年（2023年1月から指定管理者として運営）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

■ 善通寺市が望ましい環境像として掲げている「ゼロカーボンシティぜんつうじ」に伴い、カーボンニュートラルの取り組みを推奨する自販機導入(ダイドリンク)。

■ 善通寺市役所内でも設置している、大塚製薬のノンフロンヒートポンプ自販機導入。

■ 1F市民ロビーに工場扇を設置。



カーボンニュートラル自販機

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■ スタッフへの啓蒙活動

- ・使用していない階は消灯。
- ・貸会議室等は、終了後確認の際に電気・冷暖房の切り忘れチェック、また、巡回時にもチェック表を活用。
- ・クールビズ・ウォームビズの実施。

■ お客様への啓蒙活動

- ・クールビズ、ウォームビズポスター掲示案内。

1 1) 善通寺市総合会館

開業：2023年（2023年1月から指定管理者として運営）



③SDGsの取組



○取組目標

①地域の清掃活動への参加。

SDG s 具体的な取組み結果

① 館周辺の清掃活動を実施。



周辺の清掃活動

1 1) 善通寺市総合会館

開業：2023年（2023年1月から指定管理者として運営）



④ 次年度の取組目標

次年度の取組について

4 質の高い教育を
みんなに



13 気候変動に
具体的な対策を



11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



④ 質の高い教育をみんなに

⑪ 住み続けられるまちづくりを

→善通寺市や近隣の学校の環境活動へ参加。
ZENキューブ周辺の清掃活動

⑬ 気候変動に具体的な対策を

→「ゼロカーボンシティぜんつうじ」と連携し、カーボンニュートラルの
取り組みを推進。

⑰ パートナーシップで目標を達成しよう

→地域と連携したイベントを実施して地域活性化に寄与する。

12) 業務推進室 SDGs の取組



○取組目標

- ①SDGs イベント情報、実施サポート。
- ②里海大学との連携による海洋環境保全活動。
- ③香川県が主催する県内一斉海ごみクリーン作戦「さぬキラ」に事業部単位で参加する。

SDGs 具体的な取組み結果

- ①地域や社会の課題解決に関する学びや活動【ESD】を支援・推進する地域ESD活動推進拠点に登録。
- ②かがわ里海オーダー講座を事業部課員を対象に開催。
- ③県内一斉海ごみクリーン作戦「さぬキラ」に各施設で参加し、広報を実施。

12) 業務推進室 SDGs の取組成果

【かがわの里海学習ツール「SATO-UMI・1000」を学ぶ】

開講日時 2024年1月25日（木） 10:00～12:00 13名受講

《受講アンケートより》

・川ごみの調査でのごみの多さに大変驚きました。自宅地域や職場周辺でも道での清掃活動はよく見かけたり、参加したり、自分たちでゴミ拾いをしていますが川沿いは自宅地域でも年に一度程度なので参加したことはありません。川のゴミが海に流れ着く前に取り除くことの重要性を感じました。

・瀬戸内海は街から出るゴミが全体の7割とお話でうかがい、普段生活している街に落ちているゴミもゆくゆくは海に流れ出る可能性があるのだなという事実には驚きました。みんながその事実を知り「気づいたら拾う」という行為を意識的にできれば海に出る前に回収ができるのではと感じました。事業所内でも共有し、普段から「自然のすべては繋がっているんだ」という意識で環境に対する意識を高められるようにしたいです。

・ゲームを通して一般的なことから多様な意見交換が出来、他館のスタッフともコミュニケーション出来て良かった。川と海のゴミに関してごみ拾いの活動から見て取れるゴミの種類や今後の活動、行動に関して自分の中で考えることが出来た。

海洋環境保護について、カードゲームを使って楽しみながら学ぶ機会となった。
各施設の代表者が受講し、施設に持ち帰り水平展開して継続実施。



12) 業務推進室



④ 次年度の取組目標

次年度の取組について



【事業部としてのSDGs 取組強化】

- ④ 質の高い教育をみんなに
→地域ESD活動推進拠点として、三豊市栗島を拠点としたESD活動を実施する。
- ⑭ 海の豊かさを守ろう
→里海大学との連携による海洋環境保全活動。
- ⑪ 住み続けられるまちづくりを
- ⑰ パートナーシップで目標を達成しよう
→各施設SDGs 地域貢献サポート。
→香川県が主催する県内一斉海ごみクリーン作戦「さめキウ」に事業部単位で参加。



環境マネジメント レポート

あなぶきエンタープライズ 公民連携（PPP）事業部
活動期間 2023年4月～2024年3月

